

## 猫ワクチンセット検査

大阪ラボ

### 【結果の解釈】

16週齢以上			
FPV	FCV	FHV-1	コメント
20未満	400以下	200以下	ワクチン効果が十分とは言えません。
20～40	800～1600	400～800	ワクチン効果が期待できる抗体価です。しかし、長期間の効果を期待するにはもう少し高い抗体価が望ましいでしょう。1年後にワクチンを追加接種されるか、抗体検査を実施されることをお勧めします。
80以上	3200以上	1600以上	長期間のワクチン効果の持続が期待できる抗体価です。

12週齢			
FPV	FCV	FHV-1	コメント
20未満	400以下	200以下	ワクチン効果が十分とは言えません。
20	800～1600		移行抗体の可能性ががあります。可能であれば、ワクチンの再接種をお勧めします。
40	3200～6400	400～800	ワクチン効果ありと判断できる抗体価ですが、移行抗体の可能性も否定できません。1ヶ月後の再検査をお勧めします。 (移行抗体は1/4程度に低下します)
80以上	12800以上	1600以上	長期間のワクチン効果の持続が期待できる抗体価です。

FPV、FCV、FHV-1の各月齢における移行抗体との区別にはワクチン接種済みの健康猫100頭の抗体価を測定し、そこで得られた最高の値をもとに移行抗体の半減期から算出したデータを利用しています。

- ごくまれに基準値を上回る血中抗体価であっても、ストレスや、ステロイド剤や免疫抑制剤の服用により防御が十分働かないケースがあります。また、もし将来的に流行ウイルスが変異することがあれば、既存のワクチンでは十分な予防効果が期待できなくなる可能性も否定できません。
- 弊社がご提供している基準値は、過去に研究者たちが提唱した値を参考にして最も妥当と考えられる値に設定されています。また、本基準値は弊社の検査系に対するものであり、他社の検査結果には適用することができませんのでご注意ください。

## FPV HI抗体検査およびFPV中和抗体検査

大阪ラボ

### 【結果の解釈】

コメント		
FPV HI抗体検査	20未満	ワクチン効果が十分とは言えません。
	20～40	ワクチン効果が期待できる抗体価です。しかし、長期間の効果を期待するにはもう少し高い抗体価が望ましいでしょう。1年後にワクチンを追加接種されるか、抗体検査を実施されることをお勧めします。
	80以上	長期間のワクチン効果の持続が期待できる抗体価です。
FPV 中和抗体検査	32以上	現時点で防御可能な抗体価です。しかしながら、FPV HI抗体検査または猫ワクチンセット Vセットで不十分な抗体価であったことから、1年以内にワクチンの追加接種または抗体検査(まずはHI抗体検査)をお勧めします。

- ごくまれに基準値を上回る血中抗体価であっても、ストレスや、ステロイド剤や免疫抑制剤の服用により防御が十分働かないケースがあります。また、もし将来的に流行ウイルスが変異することがあれば、既存のワクチンでは十分な予防効果が期待できなくなる可能性も否定できません。
- 弊社がご提供している基準値は、過去に研究者たちが提唱した値を参考にして最も妥当と考えられる値に設定されています。また、本基準値は弊社の検査系に対するものであり、他社の検査結果には適用することができませんのでご注意ください。